

(様式第9)

奈医病管第35号  
平成19年10月4日

厚生労働大臣 外添 要一 殿

公立大学法人奈良県立医科大学  
理事長 吉田 修

奈良県立医科大学附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。  
記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	69人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	350人	186人	394.8人	看護業務補助	34人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	21人	37人	24.7人	理学療法士	5人	臨床検査技師	70人
薬剤師	41人	3人	42.7人	作業療法士	1人	衛生検査技師	1人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	3人	その他	0人
助産師	22人	1人	22.8人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	1人
看護師	597人	28人	611.3人	臨床工学技士	5人	医療社会事業従事者	0人
准看護師	14人	4人	16.6人	栄養士	0人	その他の技術員	2人
歯科衛生士	2人	0人	2.0人	歯科技工士	2人	事務職員	96人
管理栄養士	6人	0人	6.0人	診療放射線技師	40人	その他の職員	41人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。  
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。  
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数  
 歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	797.3人	16.9人	814.2人
1日当たり平均外来患者数	1,751.6人	87.1人	1,838.7人
1日当たり平均調剤数	3,285剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。  
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。  
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。  
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・ <input type="radio"/> 無	40人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・人工中耳	有・ <input type="radio"/> 無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・ <input type="radio"/> 無	人
・性腺機能不全の早期診断法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・ <input type="radio"/> 無	人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・ <input type="radio"/> 無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・ <input type="radio"/> 無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	5人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・ <input type="radio"/> 無	10人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・画像支援ナビゲーション手術	有・ <input type="radio"/> 無	67人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・成長障害のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・生体部分肺移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・骨髓細胞移植による血管新生療法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	3人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・ <input type="radio"/> 無	2人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・ <input type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/>	23人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・ <input type="radio"/>	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input type="radio"/>	人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・ <input type="radio"/>	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input type="radio"/>	1人
・カフェイン併用化学療法	有・ <input type="radio"/>	人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・ <input type="radio"/>	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・ <input type="radio"/>	人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・ <input type="radio"/>	人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・ <input type="radio"/>	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ <input type="radio"/>	人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・ <input type="radio"/>	人
・膵腫瘍に対する腹腔鏡補助下膵切除術	有・ <input type="radio"/>	人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input type="radio"/>	人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/>	人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・ <input type="radio"/>	人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ <input type="radio"/>	人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/>	人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・ <input type="radio"/>	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/>	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/>	人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input type="radio"/>	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・ <input type="radio"/>	5人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・ <input type="radio"/>	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・ <input type="radio"/>	人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/>	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ <input type="radio"/>	人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・ <input type="radio"/>	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ <input type="radio"/>	人
・頰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・ <input type="radio"/>	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ <input type="radio"/>	人
・活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/>	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input type="radio"/>	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/>	人
・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・ <input type="radio"/>	人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・ <input type="radio"/>	人

高度先進医療の種類（医科）	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類（歯科）	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	<input checked="" type="radio"/> 有・無	12人
・顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	8人
・顎関節症の補綴学的治療	有・ <input type="radio"/> 無	3人
・歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・ <input type="radio"/> 無	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・レーザー応用による齶蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・ <input type="radio"/> 無	4人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・ <input type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
強度変調放射線治療	有・ <input type="radio"/> 無	4人
胎児心超音波検査	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
インプラント義歯	<input checked="" type="radio"/> 有・無	12人
顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	8人
人工中耳	有・ <input type="radio"/> 無	人
歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	人
抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
生体部分肺移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	人
眼底三次元画像解析	<input checked="" type="radio"/> 有・無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・ <input type="radio"/> 無	人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ <input type="radio"/> 無	人

(追加)

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
・悪性腫瘍の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	25人
・神経磁気診断装置による中枢神経機能異常の診断	有・ <input type="radio"/> 無	132人
・遺伝性末梢神経疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	2人
・遺伝性神経疾患患者の遺伝カウンセリング(DNA診断時カウンセリングを除く)	有・ <input type="radio"/> 無	5人

- (注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。  
2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。  
3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

## 2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・バーチェット病	8人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	42人
・多発性硬化症	44人	・ウェゲナー肉芽腫症	2人
・重症筋無力症	52人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	78人
・全身性エリテマトーデス	227人	・多系統萎縮症	32人
・スモン	14人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	3人
・再生不良性貧血	42人	・膿疱性乾癬	7人
・サルコイドーシス	44人	・広範脊柱管狭窄症	2人
・筋萎縮性側索硬化症	23人	・原発性胆汁性肝硬変	63人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	160人	・重症急性膵炎	15人
・特発性血小板減少性紫斑病	62人	・特発性大腿骨頭壊死症	77人
・結節性動脈周囲炎	31人	・混合性結合組織病	23人
・潰瘍性大腸炎	146人	・原発性免疫不全症候群	5人
・大動脈炎症候群	17人	・特発性間質性肺炎	15人
・ピュルガー病	33人	・網膜色素変性症	7人
・天疱瘡	30人	・プリオン病	0人
・脊髄小脳変性症	65人	・原発性肺高血圧症	4人
・クローン病	52人	・神経線維腫症	18人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	5人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	20人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	7人
・パーキンソン病関連疾患	225人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	6人
・アミロイドーシス	4人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	0人
・後縦靭帯骨化症	52人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・ハンチントン病	2人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

## 3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	剖検CPC 年間32回、悪性リンパ腫カンファレンス 月1回、 皮膚病理カンファレンス 週1回	
剖検の状況	剖検症例数 46例	剖検率 11.6%

(様式第11)

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
肺高血圧ラットモデルにおけるグレリンの抗炎症作用に関する検討	木村 弘	呼吸器・血液内科	1,400	補委 文部科学省
肺気腫解明への新たなアプローチ: コラーゲン繊維配列の定量的測定法を用いて	友田 恒一	呼吸器・血液内科	1,500	補委 文部科学省
呼吸不全に関する調査研究	久保恵嗣(主任研究者) 木村 弘(分担研究者)	呼吸器・血液内科	1,500	補委 厚生労働省
循環器病研究委託費「Obstructive sleep apneaと循環器病の関連に関する研究」	磯 博泰(主任研究者) 木村 弘(分担研究者)	呼吸器・血液内科	2,000	補委 厚生労働省
喘息気道リモデリングに及ぼす喫煙の影響	濱田 薫	呼吸器・血液内科	2,000	補委 喫煙科学研究財団
喫煙が体重減少をもたらす機序の解明: 肺-消化管ネットワークからの探求	吉川 雅則	呼吸器・血液内科	2,000	補委 喫煙科学研究財団
スモンに関する調査研究	上野 聡	神経内科	700	補委 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) 厚生労働省
重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究	上野 聡	神経内科	700	補委 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) 厚生労働省
自己食空胞性ミオパチーの病態・空胞形成解明と疾患概念確立に向けた病理学的研究	杉江和馬	神経内科	1,000	補委 科学研究費補助金若手研究(B) 文部科学省
臓器移植慢性拒絶反応の機序解明と抗血管新生療法による新たな免疫制御法の開発	中島祥介	消化器・総合外科	5,000	補委 上原記念財団
肝細胞移植および肝組織作成治療の実現化にむけた前臨床研究	中島祥介	消化器・総合外科	7,600	補委 文部科学省科学研究費
次世代肝疾患治療の確立にむけた3次元的肝ティッシュエンジニアリング法の開発	大橋一夫	消化器・総合外科	2,200	補委 文部科学省科学研究費
膵癌における癌幹細胞n道程と機能解析の試み	中島祥介	消化器・総合外科	1,700	補委 文部科学省科学研究費
肝移植におけるVWF切断酵素の役割と新たな拒絶反応診断マーカーの開発	高 濟峯	消化器・総合外科	1,700	補委 文部科学省科学研究費
放射線腸炎に対するHGF発現プラスミド・キトサン複合体を用いた遺伝子治療の開発	小山文一	消化器・総合外科	1,500	補委 文部科学省科学研究費
骨髄幹細胞を用いた腸管構成細胞の再生と炎症性腸粘膜障害に対する治療への応用	向川智英	消化器・総合外科	1,300	補委 文部科学省科学研究費
骨髄幹細胞の肝細胞分化誘導における微小重力環境の影響	山田高嗣	消化器・総合外科	1,300	補委 文部科学省科学研究費
抗血管新生療法による小腸慢性拒絶反応および虚血再灌流障害の制御	金廣裕道	消化器・総合外科	1,100	補委 文部科学省科学研究費
腫瘍内間質を標的とした機能抗体作成による新たな膵癌治療	庄 雅之	消化器・総合外科	800	補委 文部科学省科学研究費
血管新生因子抑制による脳硬膜動脈静脈瘻の治療に関する研究	榊 寿右	脳神経外科	9,800	補委 文部省日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究B(2)

脊髄損傷に対する再生治療-胚性幹(ES)細胞を用いた基礎的研究	中瀬裕之	脳神経外科	500	補委	文部省日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究C(2)
脳腫瘍に対する養子免疫療法の基礎的研究	西村文彦	脳神経外科	1,370	補委	文部省日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究スタートアップ
内頸動脈閉塞症にともなう血行力学的脳梗塞の発症予防に関する研究	神 寿右	脳神経外科	900	補委	厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業
骨髄間葉系幹細胞を用いた靭帯・腱付着部の構造再生に関する研究	高倉義典	整形外科	1,700	補委	日本学術振興会
再生医療技術を用いた殺細胞処理骨の再活性化に関する実験的研究	田中康仁	整形外科	700	補委	日本学術振興会
大腿骨頭壊死に対する再生医療の応用	川手健次	整形外科	700	補委	日本股関節研究振興財団
口腔がんにおける重粒子線療法の基礎的研究	桐田忠昭	口腔外科	6,400	補委	文部科学省
伸縮ストレスによる顎関節滑膜細胞の応答とその制御	川上哲司	口腔外科	1,000	補委	文部科学省
顔面骨格パターン形成に関与する分子機構の解析	川上正良	口腔外科	1,200	補委	文部科学省
増殖再生因子添加骨代用材による骨再生に関する実験的研究	藤本昌紀	口腔外科	1,300	補委	文部科学省
DNA多形解析による口腔扁平上皮癌疾患感受性遺伝子の検索	大儀和彦	口腔外科	2,100	補委	文部科学省
口腔癌に対するシャペロン治療の化学・放射線・温熱療法への応用に関する基礎的研究	今井裕一郎	口腔外科	1,100	補委	文部科学省
顎顔面の形態発生に関与するL3/Lhx8遺伝子の機能解析	井上公秀	口腔外科	1,300	補委	文部科学省
大豆蛋白ビクニンを利用した分子標的抗転移薬の開発と有効性評価	小林 浩	産婦人科	1,000	補委	財団法人テルモ科学技術振興財団
膈および腸内フローラの菌相解析に基づく早産予知への応用	小林 浩	産婦人科	1,000	補委	財団法人ヤクルト・バイオサイエンス
葉緑体工学を用いたがん転移抑制能力を有する大豆蛋白の大量生産系の開発と実証実験	小林 浩	産婦人科	1,000	補委	財団法人不二たんぱく研究振興財団
マグネシウム摂取による妊娠高血圧症候群の改善と予防に関する研究	小林 浩	産婦人科	850	補委	財団法人ソルトサイエンス研究財団
雑豆成分によるがん転移抑制機序解明とその実証実験	小林 浩	産婦人科	1,500	補委	豆類基金
コーヒー豆由来抗炎症成分を用いた高齢者の歯周病・誤嚥性肺炎予防に関する研究	小林 浩	産婦人科	1,000	補委	ネスレ栄養科学会議
婦人科悪性腫瘍患者の妊孕性温存	小林 浩	産婦人科	1,500	補委	成育医療センター
植物葉緑体への遺伝子導入による分子標的癌転移抑制薬の開発	小林 浩	産婦人科	1,900	補委	科学研究費補助金・基盤研究(c)
トリ初期胚を用いたマウスES細胞の神経網膜細胞へのin ovo分化誘導	丸岡 真治	眼科	3,300	補委	科学研究費若手研究B
第VIII因子/VWF複合体の機能制御に基づく新しい抗血栓戦略	吉岡 章	小児科	36,000	補委	文部省科研費
凝固波形成解析による血液凝固機能評価に関する研究	嶋 緑倫	小児科	500	補委	文部省科研費
抗第VIII因子インヒビター存在下における第VIII因子活性発現に関する研究	田中一郎	小児科	2,000	補委	文部省科研費